

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和2年度 第1回 監査委員定例協議会

開催日時 令和2年5月8日（金）午前9時15分～10時35分

出席者 監査委員 村松 眞、白鳥三和子、丹沢 卓久、池邨 善満
事務局長 森井 聡
書記 小倉 淳司
白鳥 浩司、山田 裕、鈴木 浩之、稲葉 典子
石川 修之、山本 和延、神山 悟
新海 拓也、望月健司郎、杉村 浩史

会議内容

1 開会宣言 小倉次長

2 例月現金出納検査等（3月分）

小倉次長から、事務局で実施した企業会計の前渡資金、つり銭資金等の現金在高検査のほか、病院事業会計及び水道事業会計を対象とした棚卸資産実地検査、各種会計の有価証券等検査の結果について、いずれも適正に処理されていることが確認された旨の報告があった。

なお、各会計における預金勘定の計上額について、各会計の管理する通帳などと一致していることの確認をしたほか、各会計を担当する係の長から、それぞれの会計における予備検査の結果、現金出納が適正に処理されていたことを確認した旨の報告があり、その後、監査委員による質疑を実施した。

（1）説明者等

- ア 各種会計 石川係長（監査第2係）
- イ 病院事業会計 新海係長（監査第3係）
- ウ 水道事業会計 白鳥次長補佐（監査第1係）
- エ 下水道事業会計 石川係長（監査第2係）

（2）発言等

- ア 各種会計

特になし

イ 病院事業会計

(白鳥委員)

抽出伝票が前月と同じ科目の国庫補助金となっているが、同一勘定科目を今月も選択した理由は。

(事務局)

国庫補助金は、年度内に1～2回しか収入しておらず、重点的に点検することを目的に連続して抽出した。内容としては、大学の附属病院からの臨床研修医に係る人件費支払に対する補助金である。

ウ 水道事業会計

(白鳥委員)

破産更生債権が貸方に計上されているが、どのような処理によるものか。

(事務局)

過年度債権の時効援用のほか、債権放棄に伴う不納欠損処理によるものであり、相手勘定は貸倒引当金となっている。

エ 下水道事業会計

特になし

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第1号 令和元年度各種会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査実施計画の策定について

- ① 説明者 石川係長
- ② 要旨 議案集により説明
- ③ 発言等 特になし
- ④ 結果 村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第2号 令和元年度井川財産区会計及び両河内財産区会計歳入歳決算審査実施計画の策定について

- ① 説明者 石川係長
- ② 要旨 議案集により説明

- ③ 発言等 特になし
- ④ 結果 村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第3号 令和元年度決算に基づく財政健全化審査実施計画の策定について

- ① 説明者 石川係長
- ② 要旨 議案集により説明
- ③ 発言等 特になし
- ④ 結果 村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

エ 協第4号 令和元年度決算に基づく公営企業（法非適用）経営健全化審査実施計画の策定について

- ① 説明者 石川係長
- ② 要旨 議案集により説明
- ③ 発言等 特になし
- ④ 結果 村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第5号 包括外部監査人の監査の事務補助者に関する協議について

- ① 説明者 白鳥次長補佐
- ② 要旨 議案集により説明
- ③ 発言等 特になし
- ④ 結果 村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

(2) その他連絡事項

ア 令和元年度第12回定例協議会の議事録公表について

・・・・・・・・白鳥次長補佐が説明

イ 5月・6月の日程について・・・・・・・・小倉次長が説明

4 閉会宣言 小倉次長